

# マネジメントオブザベーションの取組み

✓ 当社では、現場のパフォーマンスを一層改善することを目的として「マネジメントオブザベーション（MO）」を実施しています。

## マネジメントオブザベーション（MO）とは…

現場のパフォーマンスを一層改善することを目的として、リーダー（改善を推進する者）が、現場で徹底されていることが望まれる「期待事項」が実現されているかを観察して、被観察者が自ら気付いて行為を改善してもらうためのコーチングやフィードバックを行うことです。さらに、発電所の困りごとを吸い上げるとともに、良好事例の水平展開を行います。当社のMOでは「良好なパフォーマンスの状態」を以下のとおり設定しています。

### <良好なパフォーマンスの状態>

- 計画どおりの発電ができていること
- 重大な設備トラブル発生の兆候がないこと
- 重大な労働災害発生 of 兆候がないこと

## 【原子力事業本部MO】

### 体制・対象

実施者：原子力事業本部 各グループの役職者  
対象：ラインである発電所の課・室の活動全般

### 観点

- 外部レビュー等における改善事項、NRA検査での指摘事項
- 運転経験（トラブルや労働災害など）からの懸念事項
- 発電所MOの分析結果により特定された弱みや劣化事項
- 前回の事業本部MOでの気付きに対する処置状況
- 困りごとの吸い上げ
- 良好事例の水平展開

## 【オーバーサイトレビュー会議】

さらに、原子力事業本部MOの充実のため、オーバーサイトレビュー会議で評価を行っています。

### （実績）第10回原子力事業本部オーバーサイトレビュー会議（2025.9）

#### ①報告事項

- ・期待事項を設定し、客観的な視点で発電所を俯瞰した滞在型の現場観察と、机上確認・インタビューを行っている。
- ・2WAY・マネジメントの実践により事業本部と発電所との良好な意思疎通を図り、発電所の困りごとを吸い上げている。
- ・上記活動の結果、事業本部MOで確認された発電所の課題等の対応状況は以下のとおり。

	対応時期	今年度中完了	次年度以降 継続検討
重要度			
高		9件	12件
低		25件	1件

（例）  
重要度「高」：発電員の要員充足、プロフェッショナル職の現場増員  
重要度「低」：関電プラント定検管理員の拡大

#### ②指示事項

- ・部門横断での対応を要するもの（要員、体制に係る困りごと等）に対するフォローを確実にすること。

## 【評価・今後の取組み】

- ・今後も発電所の課題等の吸い上げを意識したMOを実施する。
- ・確認された良好事例は、引き続き遅滞なく3サイトで共有していく。
- ・MOで得られた課題等の解決にあたり、必要に応じてベンチマークを実施し、確認された良好事例を発電所に展開していく。